

俳優 岸谷 五朗 さん

湊まちの風景が懐かしく感じる。
敦賀は、不思議な気持ちにさせてくれる場所です。

11月17日、プラザ萬象で開催された『大河ドラマ「光る君へ」
スペシャルトークショー in 敦賀』に合わせて、主人公まひろ（紫
式部）の父親で、越前国司 藤原 為時^{えちぜんこくし ふじわらの ためとき}を演じている岸谷五朗さん
が敦賀市を訪れました。

敦賀の印象や感じたことを教えてください。

敦賀には何度か来ていて、気比の松原は本当に好きでした。海と砂浜とのバランスが良く、落ち着きました。日本人だからなのかな。また、湊まちの風景がとても懐かしく感じました。異国の人はここに着いているわけですね。現在は、新幹線が走ったり駅があったりしますが、海や山、空の関係は1000年一緒で変わらない。自分たちと同じ風景を見ていたと思うと不思議な感覚です。

毎日ロードワークでランニングしているのですが、敦賀にいたら、気比の松原で毎日ランニングしていますね。（笑）

敦賀などで印象に残った食べ物がありますか。

初めて来福した時に、千年前の食事を再現していただきました。どれも本当に美味しかったです。カニをはじめ、やはり魚介が美味しいですね。

為時は、越前国司として重圧を感じ
る中、娘のまひろ（紫式部）から、
父の力を活かす最高の国と励まされ
ます。どんな気持ちで越前に赴任し
たと思いますか。

為時は、曲がったことが得意な人
ではなかった。できれば、家でずつ
と本を読んでいたかったんだろうけ
ど、それでは生きていけない。越前
国司は大きなチャンスで、自分を
奮い立たせてこの越前へ来たんだら
うと思います。そこでいろいろな事
件が起きてしまう。全部自分には
ちよっと苦手なことで、ずるく生き
られないから余計苦労する。人生で
一番がむしやに頑張って生きた時
間だったのではないのでしょうか。だ
から、為時がいたであろうこの地に

来ると、不思議で特別な感情になり
ます。

敦賀市民に一言お願いします。

皆さんエネルギーがすごくあつ
て、元気をもらえました。とてもい
い出会いでした。ドラマでは、お客
様が見えないので、このような形で
お会いできることに感謝していま
す。

また、皆さんの元気をもらいに来
ます。

